

本人を知るための地図（記入方法）

★私の今の願い・希望は〇〇です

※ポイント 本人の言動等から確認・・・本人の言葉。発語が十分な人は、願いや希望が読み取れそうな行動を記載。

★私の将来の夢・希望は〇〇です

※ポイント 私は〇年後こんな暮らしをしたいです。長期的な暮らしの目標。

★私の不安や気にしていることは？

※ポイント 障害・病気・環境などが原因で起きている困りごとなどはないか。何に困っているか（阻害要因）。

★私自身・家族・環境のストレングス

※ポイント 私の強み（ストレングス）・可能性。

★私は、今までこんな生活をしてきました。生き方をしてきました。

※ポイント 生育歴・職歴から事実を記載。

★私は今このような環境で生活しています。

※ポイント 家族歴・本人を取り巻く環境から事実を記載。



ニーズ整理表

① 本人の希望や願い	② 現状 (本人・家族・環境の現状)	③ ストレングス (本人・家族・環境の強み)	④ 支援の可能性 (支援者の見立て)
<ul style="list-style-type: none"> ● 箇条書きにします。 ● ここで出された項目ひとつひとつに対し、②③④の順番で整理していきます。 ● 本人・家族で内容が異なる場合、(本人)(家族)と分けて記入してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本人・家族の希望や願いに関連する現在の状況を記入してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本人・家族の希望や願いと現在の状態から関連するストレングスについて記入してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 左の三つの事柄を踏まえ、解決するために必要な内容を記入します。この内容が個別支援計画の支援目標になることを意識してください。

100文字アセスメント

「私は・・・」で始めます。参考として・・・

・「私は病院や施設に入らずに自宅で介護者のサポートを受けながら生活していきたい。でもこのままだと夫の体調やお金の負担も心配……。だれか私を介助してくれる人がきてくれないかしら……。 (87字 身体障害 肢体不自由のある人)」

・「ぼくは入院して10年目。日常家事はうまくできないけれど退院後はお金を自由に使ったり、人を気にせず自分のペースで生活したいので、アパートでひとり暮らししたい。でも保証人もいないし……。それにどんなひとり暮らしになるのかなあ？ (108字 精神障害 統合失調症のある人)」

・「ぼくは今の家で暮らしながら、そのうち作業所でなくちゃんと働きたい。だけど話の理解も作業も遅いし、皆についていけずにちょっと不安もある。また体調不良の母親もいるし、何かとうるさい兄もいてどうしていいか困っているんだ。(109字 知的障害のある人)」

(引用：駒澤大学教授 佐藤光正先生 相談支援従事者初任者研修)